

中小企業の振興に関する 施策の実施状況報告書

令和3年度報告



潤水都市 さがみはら

令和4年10月
相模原市

目 次

I	目的	2
II	総評	2
III	新型コロナウイルス感染症経済対策事業の実施状況	3
IV	中小企業の振興に関する施策の実施状況	
1	本市の令和3年度における主な中小企業振興施策等の実施状況	
(1)	中小企業者の経営の革新及び創業の促進	8
(2)	中小企業者の製品の販路拡大及び新技術等を利用した事業活動の促進	9
(3)	中小企業者の受注機会の増大	11
(4)	人材の育成及び確保並びに資金供給の円滑化による中小企業者の経営基盤の強化	11
(5)	指定管理者の公正な選定、施設の効果的な管理及び中小企業者の参入機会の増大	14
(6)	中小企業者の市の施策への協力、地域社会貢献状況等の評価等	
ア	市の施策への協力状況(大企業者等を含む。)	14
イ	地域社会貢献状況等の評価(大企業者等を含む。)	21
(7)	中小企業者相互及び中小企業者と中小企業支援機関等との連携及び協力の促進	24
(8)	中小企業者との協働による地域活性化に向けた施策の推進	25
2	令和3年度中小企業支援機関の取組状況	27
<参考>	相模原市がんばる中小企業を応援する条例	28

I 目的

本報告書は、相模原市ががんばる中小企業を応援する条例（平成25年相模原市条例第44号。以下「条例」という。）第10条に基づき、市内経済の発展及び市民生活の向上を目指し、中小企業の振興に関する施策を総合的に推進し、その実施状況について検証を行うとともに公表するものです。

II 総評

令和3年度の我が国経済は、長引く新型コロナウイルス感染症の影響の下にあったが、令和3年11月、国は「コロナ克服・新時代開拓のための経済対策」を策定し、ウィズコロナの考え方の下、経済社会活動の正常化を進めてきたさなか、ウクライナ情勢などを背景とした原材料価格の高騰等に伴う世界的な物価上昇という新たな課題に直面した。

(株)東京商工リサーチの調査では、市内企業の倒産件数は国の持続化給付金や実質無利子・無担保融資などの支援策が奏功し、令和2年度の26件から令和3年度は9件減少して17件となっている。

こうした中、本市においては、国や県の経済政策を踏まえ、新型コロナウイルス感染症経済対策事業を実施するとともに、人口減少社会における労働力不足や技術者の高齢化等による中小企業の生産性向上等の課題に対応するため、「さがみはらロボット導入支援センター」を中心としたロボット導入支援や、中小企業の技術力強化や新分野進出を促進するため、新製品・新技術に関する研究開発経費の一部助成や販路開拓を図るための支援を実施した。

さらに、さがみはら産業集積促進方策（STEP50）に基づき、更なる産業集積基盤の強化を図るため、将来性が見込まれる「ロボット」「航空宇宙」産業や、市外企業及び本社移転企業に対する奨励措置など、多彩な支援メニューで戦略的な企業誘致を推進したほか、相模原市中小企業融資制度等により中小企業の事業活動に必要な資金の融資について金融機関と協調して行い、市内中小企業の健全な発展及び振興を図った。

今後も、「未来へつなぐ さがみはらプラン～相模原市総合計画～」に基づき、本市の強みである高度な技術力を有する製造業の競争力強化を始め、様々な分野へのロボット導入やAIなどの技術革新、産業の人材や情報の交流、豊かな自然などの地域資源を活用するとともに、引き続き、広域交流拠点としてのポテンシャルをいかしたまちづくりとも連携しながら、成長産業の集積促進を図り、人や企業、様々な産業などの連携・交流による新産業の創出に取り組み、持続可能な都市経営を実現していく。

Ⅲ 新型コロナウイルス感染症経済対策事業の実施状況

国は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により令和3年1月7日に発出した「緊急事態宣言」を令和3年3月21日で解除したが、再び感染拡大がみられたため、4月20日から8月1日まで神奈川県に「まん延防止等重点措置」を適用した。その後も、更なる感染拡大がみられたため、8月2日から9月30日まで神奈川県を対象に「緊急事態宣言」を発出した。

こうした取組により感染状況が改善したことから、神奈川県は10月24日に新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づく営業時間の短縮要請などを解除し、国は11月19日に「新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針」を見直し、今後は感染拡大を防止しながら日常生活や社会経済活動を継続できるよう、行動制限を緩和する取組などを示した。

その後、再び感染拡大がみられたため、国は令和4年1月21日から神奈川県に「まん延防止等重点措置」を適用し、3月21日に解除した。

こうした中、本市の新型コロナウイルス感染症経済対策事業は、国や県が実施する経済政策と連携しながら、感染拡大防止と社会経済活動の維持との両立を図るための取組を実施してきたところである。

1 本市の経済対策事業

(1) 令和3年4月～6月

感染拡大防止と事業継続を目的として、資金繰りが悪化した市内中小企業者等を支援するための新たな融資制度「災害等対策特別資金」、市内中小企業者等が行う新型コロナウイルス感染症対策に資する製品や技術の研究開発に要する経費の一部を補助する「中小企業研究開発補助金」、市内中小企業者等と連携したロボット等の導入による自動化や非接触化推進する「ロボット・AI・IoT活用DX化促進支援補助金」を実施した。

4月20日から「まん延防止等重点措置」が適用され、これまでと同様、事業活動の自粛・停滞があり、感染防止対策や資金繰り支援が求められた中、非常時の事業としては一定の効果があつたものとする。

(2) 令和3年7月～9月

ポストコロナに向けた経済活動の再開の目的として、市内中小企業者等がオンラインを活用した営業活動を実施するための動画等の作成を支援する「オンライン営業ツール等作成支援補助金」、市内中小企業者等が感染症拡大の防止と事業継続を両立させるために実施する「事業継続応援補助金」、営業を自粛した市内事業者や外出を控えた市民への感謝と、経済の活性化を目的とした「サンキューキャッシュバックキャンペーン」を実施した。

7月に入ってから新型コロナウイルス感染症が再び急激に拡大し、8月から9月まで「緊急事態宣言」の発出により人流が抑制されたが、これらの事業により、事業者における感染拡大防止と新しい生活様式に対応しながらの事業継続に一定の効果があつたものとする。

(3) 令和3年10月～令和4年3月

ウィズコロナ下での安全・安心を確保した経済活動の再開の支援を目的として、商店街等が自ら企画・実施する販売促進事業に対し補助金を交付する「がんばる商店街等応援補助金」、市内宿泊施設でテレワークを行う市内在住・在勤者に対し、利用料金の一部を助成する「テレワーク推進事業」、感染症対策支援AIロボットを導入し、ロボット、AI、IoTなどの技術、市内事業者が開発した実績、生活支援ロボットの実証実験等をPRする「コロナに強い社会環境整備に向けたPR活動事業」を実施した。

感染力の強いオミクロン株の拡大により、1月21日から「まん延防止等重点措置」が適用されたことで人流が抑制される中、これらの事業により、落ち込んだ地域の消費や売上の回復、コロナ禍における市民及び市内事業者のテレワークの推進が図られるなど、一定の効果があつたものとする。

(4) 今後の支援策

新型コロナウイルス感染症の影響や原油価格・物価高騰等により、事業者の厳しい経営状況が続くことが予想される中、今後の取組として、感染症の影響を受けた事業者への経済支援として、事業承継や事業継続を支援する事業、コロナに資する中小企業者等における研究開発の推進、市内経済の活性化を促進させる消費喚起策、デジタル田園都市国家構想・科学技術立国の実現させるため、テレワークの推進などが重要と考える。

こうしたことから、ポストコロナに向けた事業継続につながる取組を進めるとともに、原油価格・物価高騰等への対策を合わせて実施することが重要である。

2 経済対策事業の実施結果

事業名称【事業実施課】 ----- 実施時期 ----- 事業概要	実 績	令和3年度 事業決算額
<p>がんばる商店街等応援補助金 【産業支援課】【各区役所地域振興課】</p> <p>令和3年10月1日～令和4年2月15日</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響により、落ち込んだ地域の消費や売上の回復を図るため、商店街等が自ら企画・実施する販売促進事業に対し、補助金を交付</p> <p>補助額（①と②の合計）</p> <p>①会員数×1万5千円 ※限度額200万円（商店会、商工会議所等） ※限度額50万円（商店街に準ずる団体、業種別組合）</p> <p>②広告宣伝費 会員数により5～20万円</p> <p>補助率10/10</p>	<p>① 利用団体数 41団体</p> <p>② 補助金額 35,236千円</p> <p>商店会 26団体 21,387千円</p> <p>商工会議所・商工会 5団体 9,325千円</p> <p>業種別組合等 10団体 4,524千円</p>	<p>35,266千円</p>
<p>中小企業景気対策特別融資利子補給金 【産業支援課】</p> <p>令和3年4月1日～令和4年3月31日</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響を受けている市内中小企業者に対して、利子の負担軽減を図るため、市融資「災害等対策特別資金」（令和3年度融資実行分）の利用者を対象に支払利子の全額を助成</p> <p>融資限度額 3,000万円 融資利率 1.7%以内 利用者負担 0.6%以内 市利子補給 1.1%以内 融資期間 10年以内</p>	<p>① 件数 580件</p> <p>② 補助額 32,706千円</p>	<p>32,706千円</p>
<p>サンキューキャッシュバックキャンペーン 【産業支援課】</p> <p>令和3年9月1日～9月30日</p> <p>新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、営業を自粛した事業者や外出を控えた市民への感謝と、経済の活性化を目的とした市独自のキャンペーンで、市内の参加事業者で、キャンペーン期間中に合計10,000円以上の購入等をした市民に2,000円を還元</p>	<p>① 申請件数 112,745件</p> <p>② 支給件数 111,945件</p> <p>③ 総支給額 223,890千円</p> <p>④ 消費総額 1,624,186千円</p>	<p>289,238千円</p>

<p>相模原市中小企業研究開発補助金 (新型コロナウイルス関連型) 【産業支援課】</p>	<p>① 申請件数 2件 ② 交付件数 2件 ③ 交付金額 4,518千円</p>	
<p>令和3年4月1日～令和4年3月10日</p>		4,608千円
<p>新型コロナウイルス感染症対策に資する製品等の研究開発に要する経費の一部を補助 ・補助額 50万円以上300万円以内 ・補助率 経費の3/4以内</p>		
<p>コロナに強い社会環境整備に向けたPR活動事業 【産業支援課】</p>	<p>① ロボットの概要 名称 AYUDA-MiraMe 機能 音声案内、マスク検知、 体表面温度検知</p>	
<p>令和3年12月1日～令和4年3月10日</p>	<p>② 設置場所 3ヶ所 市役所本庁舎、南区合同庁舎 緑区合同庁舎</p>	2,434千円
<p>感染症対策支援AIロボットを導入し、ロボットによる非対面の庁舎案内など、感染症対策を実施しながら、市のロボット、産業施策についてPRを実施</p>		
<p>オンライン営業ツール等作成支援補助金 【産業・雇用対策課】</p>	<p>① 交付件数 98件 ② 交付金額 18,217千円</p>	
<p>令和3年7月1日～12月31日</p>		
<p>市内中小企業者がオンラインを活用した営業活動を継続するための非対面で行う販路拡大や販売促進等の取組みを支援 ・補助対象経費 非対面で行う販路拡大や販売促進等の営業活動等を取組む費用 ・補助率、補助上限額 3/4、最大20万円</p>		18,217千円
<p>事業継続応援補助金(追加募集を含む) 【産業・雇用対策課】</p>	<p>①交付件数 596件 (うち追加募集分244件)</p>	
<p>令和3年7月1日～12月31日</p>	<p>②交付金額 90,831千円 (うち追加募集分37,662千円)</p>	
<p>市内中小企業者が新型コロナウイルス感染症の感染・蔓延防止と事業継続を両立させるため、ポストコロナを踏まえた設備の導入の取組を支援するとともに、市内事業者の受注機会を創出 ・補助対象経費 新型コロナウイルス感染症の感染・蔓延防止と事業継続を両立させるために行う工事や物品購入に要する経費等 ・補助率、補助上限額 3/4、最大20万円</p>	<p>③主な申請内容 ・換気機能付きエアコン設置工事 ・タッチレス水栓機器への交換工事 ・空気清浄機の購入 ・テレワークやウェブ会議用パソコン、タブレットの購入</p>	91,067千円

<p>ロボット・AI・IoT活用DX化促進支援補助金 【産業・雇用対策課】</p>	<p>① 採択件数 5件 ② 交付金額 45,915千円 ③ 補助事業のテーマ</p>	
<p>令和3年6月1日～令和4年2月28日</p>		
<p>ポストコロナ時代において、ロボットやAI、IoTを活用して事業者が進める市内企業の自動化や非接触化の取組を支援することで、市内産業の持続的な発展や、強固な産業集積基盤の形成を図るとともに、市内企業の将来的なDX化の契機とする</p> <ul style="list-style-type: none"> 補助対象経費 ロボットやAI、IoTの導入に要する経費 補助率・補助上限額 中小企業：2/3以内 大企業1/2以内 最大1,000万円 	<ul style="list-style-type: none"> 目視検査のAI活用 稼働状況監視システム導入によるエネルギー管理の自動化・省力化 ハニカム構造材の効率的生産方法の確立 AI、IoTを活用した溶接条件管理システム 植物工場における育成ロボットの搬送とトレーサビリティの自動化 	<p>51,415千円</p>
<p>テレワーク推進事業 【産業・雇用対策課】</p>	<p>① 利用者数 5,998人 宿泊：3,936人 日帰り：2,062人</p>	
<p>令和3年11月15日～令和4年3月21日 ※令和4年2月1日から宿泊利用可能</p>	<p>② 利用助成額 23,394千円 宿泊：16,080千円 日帰り：7,314千円</p>	
<p>市民及び市内事業者のテレワークを推進するとともに、厳しい状況にある市内宿泊施設の支援を目的に、市内宿泊施設でテレワークを行う市内在住・在勤者に対し、利用料金の一部を助成</p> <ul style="list-style-type: none"> 対象者 市が指定する宿泊施設を利用してテレワークを行う市内在住・在勤者 対象宿泊施設数 10施設 実施体制 委託（㈱JTB相模原支店） ※プロポーザル方式で選定 		<p>37,958千円</p>

IV 中小企業の振興に関する施策の実施状況

1 本市の令和3年度における主な中小企業振興施策等の実施状況

中小企業が本市の経済に果たす役割の重要性に鑑み、中小企業の振興に関する令和3年度各施策の実施状況について、相模原市がんばる中小企業を応援する条例(平成25年相模原市条例第44号。以下「条例」という。)第8条に掲げる施策の基本方針に沿って報告する。(基本方針は29ページ参照)

<表示> ㊦…中小企業支援機関への委託 ㊧…民間等への委託 ㊨…再掲

(1) 中小企業者の経営の革新及び創業の促進

事業名称【所管課】 事業概要	実績	
	令和3年度	令和2年度
◆コミュニティビジネス推進事業 【産業支援課】 ㊦ 市民が主体となり、地域が抱える課題等から展開される事業について、地域コミュニティの再生や地域経済の活性化を図るための支援を実施	相談会の開催 (12回、相談件数延べ69件)	相談会の開催 (12回、相談件数延べ60件)
	地域プロデューサー養成講座入門編の開催 (1回、参加者23人)	地域プロデューサー養成講座入門編の開催 (1回、参加者24人)
	地域プロデューサー養成講座の開催 (6回、参加者18人)	地域プロデューサー養成講座の開催 (6回、参加者9人)
	地域プロデューサー情報交換会 (1回、参加者19人)	地域プロデューサー情報交換会 (1回、参加者17人)
	【決算額】 880千円	【決算額】 1,100千円
◆ものづくり企業総合支援事業 【産業支援課】 ㊦ 中小企業の経営の安定と成長を支援するために、中小企業診断士等がものづくりを中心とした企業を訪問し、事業者が求める経営課題の解決に向けて総合的なサポートを実施	企業訪問、支援 (272社、延べ658回)	企業訪問、支援 (181社、延べ530回)
	専門家派遣 (7社、延べ19回)	専門家派遣 (9社、延べ31回)
	【決算額】 12,200千円	【決算額】 12,222千円

◆業務系企業誘致推進事業 【産業・雇用対策課】 昼夜間人口の増加及び雇用の促進等を図るため、本社機能を有する業務系企業等の誘致策の検討、PR活動を実施	民間企業とのワークショップ等の実施 (3回)	民間企業とのワークショップ等の実施 (3回)
	【決算額】 0千円	【決算額】 0千円
◆女性起業家支援事業 【産業支援課】 委 女性の起業を促進するため、セミナー等を開催	セミナーの開催 (セミナー5回・個人面談、参加者延べ22人)	セミナーの開催 (セミナー5回・個人面談、参加者延べ34人)
	ワークショップ、交流会の開催 (2回、参加者32人)	ワークショップ、交流会の開催 (2回、参加者33人)
	【決算額】 1,138千円	【決算額】 1,138千円
◆中小規模事業者省エネルギー対策等推進事業 (省エネアドバイザー派遣事業) 【環境政策課】 委 中小規模事業者の地球温暖化対策を促進するため、エネルギー管理士等の専門家を派遣し、省エネルギー対策を支援	省エネアドバイザー派遣 (派遣件数18社、延べ33回)	省エネアドバイザー派遣 (派遣件数22社、延べ43回)
	【決算額】 1,184千円	【決算額】 1,374千円

(2) 中小企業者の製品の販路拡大及び新技術等を利用した事業活動の促進

事業名称【所管課】 事業概要	実績	
	令和3年度	令和2年度
◆トライアル発注認定事業 【産業支援課】 委 委 市内中小企業者の新製品を市が認定し、一部を試験的に購入することにより販路開拓を支援	製品の認定 (認定件数7社7製品)	製品の認定 (認定件数17社17製品)
	試験的な製品購入 (10製品)	試験的な製品購入 (8製品)
	展示会への出展 (1回、出展社数5社)	展示会への出展 (1回、出展社数17社)
	【決算額】 2,459千円	【決算額】 3,159千円

<p>◆中小企業研究開発支援事業 (研究開発補助金) 【産業支援課】</p> <p>市内中小企業者等の技術力強化や新分野進出を促進するため、新製品・新技術に関する研究開発経費の一部を助成</p>	<p>中小企業研究開発補助 ・一般型 (4件) ・新型コロナウイルス関連型 (2件)</p> <p>【決算額】 9,161千円</p>	<p>中小企業研究開発補助 ・一般型 (4件) ・新型コロナウイルス関連型 (9件)</p> <p>【決算額】 27,666千円</p>
<p>◆中小企業研究開発支援事業 (ロボット産業活性化事業など) 【産業支援課】 ㊦ ㊧</p> <p>市内ロボット産業の活性化や地域企業のロボットの活用促進を図るため、ロボット技術の高度化や販路開拓、ロボット導入等を支援</p>	<p>・ロボットビジネス協議会の運営 ・ロボット導入支援センターの運営</p> <p>展示会への出展 (現地開催1回、出展社数6社) (オンライン1回)</p> <p>ロボット SIER 養成講座の開催 (全9回、参加者11名)</p> <p>産業用ロボット導入補助 (3件)</p> <p>【決算額】 40,530千円</p>	<p>・ロボットビジネス協議会の運営 ・ロボット導入支援センターの運営</p> <p>展示会への出展 (11社)</p> <p>ロボット SIER 養成講座の開催 (全10回、参加者9名)</p> <p>産業用ロボット導入補助 (8件)</p> <p>【決算額】 127,541千円</p>
<p>◆ものづくり企業総合支援事業 【産業支援課】 ㊨ ㊩</p> <p>中小企業の経営の安定と成長を支援するために、中小企業診断士等がものづくりを中心とした企業を訪問し、事業者が求める経営課題の解決に向けて総合的なサポートを実施</p>	<p>企業訪問、支援 (272社、延べ658回)</p> <p>専門家派遣 (7社、延べ19回)</p> <p>【決算額】 12,200千円</p>	<p>企業訪問、支援 (181社、延べ530回)</p> <p>専門家派遣 (9社、延べ31回)</p> <p>【決算額】 12,222千円</p>
<p>◆さがみはらスイーツフェスティバル開催 【観光・シティプロモーション課】</p> <p>「スイーツ」を通じて本市の魅力を発信するとともに、市内産業の活性化を図るため、市内産スイーツの情報発信や販売イベントを実施</p>	<p>・「はやぶさ2」関連スイーツ販売イベントの実施 ・市内商業施設におけるスイーツ販売イベントの実施 ・地域紙及びコミュニティラジオ局への、学生実行委員を起用した広告出稿及び出演</p> <p>【決算額】 2,000千円</p>	<p>・本市に縁のある有名人を起用したスイーツ紹介動画作成 ・アリオ橋本におけるスイーツ販売会の実施 ・「推し土産スイーツ総選挙」受賞品パンフレットの作成 ・「はやぶさ2」関連スイーツ販売イベントの実施</p> <p>【決算額】 7,976千円</p>

(3) 中小企業者の受注機会の増大

事業名称【所管課】 事業概要	実績		
	項目	令和3年度	令和2年度
◆市内業者優先発注 【契約課】 市が行う工事の発注等に当たり、市内業者が受注可能な場合は、市内業者を優先的に指名することを通知や研修等で各所属へ周知	工事請負費※1	515 件中 98.8%	958 件中 88.9%
	委託料※1	6,604 件中 62.1%	5,507 件中 65.3%
	物品購入※2	635 件中 90.6%	820 件中 90.4%

※1 令和3年度から支出科目における実績値としている。(公営企業会計を除く。)

※2 契約課にて契約したものに限り。

(4) 人材の育成及び確保並びに資金供給の円滑化による中小企業者の経営基盤の強化

事業名称【所管課】 事業概要	実績	
	令和3年度	令和2年度
◆中小企業融資制度等 【産業支援課】一部(委) 事業拡充、景気低迷等に伴う中小企業の資金需要に対処するため、融資制度に基づき、支払利子の一部を助成 (利子補給金全体の実績には、県創業支援融資制度利用者への継続補助も含む。)	利子補給金 (4,044 件、246,798 千円) ・小企業小口資金 (243 件、7,404 千円) ・小企業特別資金 (1,206 件、44,982 千円) ・創業支援資金 (160 件、7,687 千円)	利子補給金 (4,360 件、323,107 千円) ・小企業小口資金 (283 件、10,407 千円) ・小企業特別資金 (1,265 件、62,377 千円) ・創業支援資金 (147 件、7,020 千円)
	マル経資金利子補給金 (163 件、4,060 千円)	マル経資金利子補給金 (281 件、8,073 千円)
	【決算額】 250,935 千円 ※金融機関への預託金等を除く 利子補給金	【決算額】 362,440 千円 ※金融機関への預託金等を除く 利子補給金及び信用保証料補助金
◆中小企業技術者育成支援事業 (中小製造業技術者育成支援事業) 【産業支援課】(委) 市内中小企業の技術者等が技術力・知識力を高める目的で受講する研修費用の一部を助成	機械図面の読み方講座 (参加者 3 社 4 人)	機械図面の読み方講座 ※新型コロナウイルス感染症の影響により中止
	CAD 機械設計技術講座 (参加者延べ 4 社 5 人)	CAD 機械設計技術講座 (参加者延べ 8 社 11 人)
	【決算額】 500 千円	【決算額】 670 千円

<p>◆企業誘致等推進事業 【産業・雇用対策課】</p> <p>本市に立地する企業等に対し企業立地等の促進、雇用機会の創出及び工業用地の保全活用を図るため、奨励金の交付や融資制度に基づく助成等を実施</p>	雇用奨励金 (13社43人、18,000千円)	雇用奨励金 (14社48人、17,200千円)
	工業用地継承奨励金 (-)	工業用地継承奨励金 (1件、1,375千円)
	工業保全地区奨励金 (-)	工業保全地区奨励金 (-)
	立地等奨励金 (34件、420,268千円)	立地等奨励金 (35件、440,477千円)
	施設整備特別融資利子補給 (20件、10,451千円)	施設整備特別融資利子補給 (20件、11,494千円)
	【決算額】 448,719千円 ※金融機関への預託金を除く	【決算額】 471,039千円 ※金融機関への預託金を除く
<p>◆無料職業紹介事業 【産業・雇用対策課】一部委</p> <p>相模原公共職業安定所の一部機能や相模原市就職支援センターなどの就労支援機関を集約した「相模原市総合就職支援センター」において求職者を支援</p>	求職者支援 (総来所者 10,996人)	求職者支援 (総来所者 11,108人)
	キャリアカウンセリングの実施 (5,320件、就職者数 316人)	キャリアカウンセリングの実施 (4,420件、就職者数 258人)
	求職者支援講座の実施 (参加者 74人)	求職者支援講座の実施 (参加者 41人)
	【決算額】 33,907千円	【決算額】 33,426千円
<p>◆若年無業者・フリーター就労支援事業 【産業・雇用対策課】委</p> <p>若年無業者等の職業的自立に向けた各種支援を実施</p>	家族セミナー等 (参加者 766人)	家族セミナー等 (参加者 543人)
	【決算額】 990千円	【決算額】 11,701千円
<p>◆子ども・青年アントレプレナー体験事業 【産業支援課】</p> <p>将来の産業を支える人材を育成するため、さがみはら子どもアントレプレナー体験事業実行委員会へ助成</p>	小学生を対象とした子どもアントレプレナー体験事業 ※新型コロナウイルス感染症の影響により中止	新型コロナウイルス感染症の影響により中止
	大学生等を対象としたアントレ・チャレンジプロジェクト (参加者 3名)	
	【決算額】 0千円	【決算額】 0千円

<p>◆職業相談・面接会事業 【産業・雇用対策課】</p> <p>市内中小企業の雇用促進・安定を図るため、障害者や正社員を目指す者を対象に就職面接会を開催</p>	<p>県央障害者就職面接会 ※新型コロナウイルス感染症の影響により中止</p>	<p>県央障害者就職ウィークミニ面接会 (参加者 31 人)</p>
	<p>さがみはら正社員就職面接会 (求職者数 28 名)</p> <p>【決算額】 88 千円</p>	<p>さがみはら正社員就職面接会 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止</p> <p>【決算額】 8 千円</p>
<p>◆就職氷河期世代支援事業 【産業・雇用対策課】委</p> <p>就職氷河期世代の正規雇用化を支援するためのセミナー等を実施</p>	<p>就職氷河期世代支援セミナー (参加者 235 人)</p> <p>【決算額】 8,800 千円</p>	<p>就職氷河期世代支援セミナー (参加者 15 人)</p> <p>【決算額】 3,957 千円</p>
	<p>地域産業界の人づくり支援事業 (内定者 10 人)</p> <p>【決算額】 6,730 千円</p>	<p>地域産業界の人づくり支援事業 (内定者 15 人)</p> <p>【決算額】 8,409 千円</p>
<p>◆学生・新卒未就職者等就労支援事業 【産業・雇用対策課】委</p> <p>学生等を対象に就労支援を行うとともに、魅力ある市内企業等の求人情報等を就職支援サイトから発信</p>	<p>仕事と家庭両立支援セミナー (10 題目合計 14 回、 参加者合計 210 人)</p> <p>【決算額】 481 千円</p>	<p>仕事と家庭両立支援セミナー (7 題目合計 10 回、 参加者合計 184 人)</p> <p>【決算額】 312 千円</p>
	<p>女性の活躍応援セミナー (7 回、参加者 71 人)</p>	<p>女性の活躍応援セミナー (5 回、参加者 44 人)</p>
<p>◆中小規模事業者省エネルギー対策等推進事業 (中小規模事業者省エネルギー設備等導入支援事業) 【環境政策課】</p> <p>中小規模事業者の地球温暖化対策を促進するため、地球温暖化対策計画書に基づき実施する省エネ設備等の導入に際し、経費の一部を助成(コロナ対策で換気設備の特例制度あり)</p>	<p>中小規模事業者省エネルギー設備等導入支援補助 (21 件) ※換気設備の特例申請 7 件含む</p> <p>【決算額】 14,397 千円</p>	<p>中小規模事業者省エネルギー設備等導入支援補助 (21 件)</p> <p>【決算額】 11,355 千円</p>

(5) 指定管理者の公正な選定、施設の効果的な管理及び中小企業者の参入機会の増大

事業名称【所管課】 事業概要	事業概要	実績
◆指定管理者の公正な選定、施設の効果的な管理及び中小企業者の参入機会の増大 【経営監理課】	相模原市指定管理者制度運用ガイドラインに基づき作成した評価基準により指定管理者の募集を実施	令和3年度に募集及び選考を行い、令和4年4月以降の指定管理者を指定した施設19施設 評価基準に、市内事業者の活用に関する項目を設けることで、中小企業者の参入機会の増大を促した。

(6) 中小企業者の市の施策への協力、地域社会貢献状況等の評価等

ア 市の施策への協力状況(大企業者等を含む。)

事業名称【所管課】 事業概要	実績	
	令和3年度	令和2年度
◆寄附金の受領 【財政課、政策課】 寄付金を受領し、指定の事業へ活用	暮らし潤いさがみはら寄附金 (個人からの寄附を除く) ○充当事業指定寄附金 ・寄附件数 71 件 ・寄附金額 28,327 千円 ○新型コロナウイルス感染症対策支援寄附金 ・寄附件数 24 件 ・寄附金額 14,938 千円 ○災害支援寄附金 ・寄附件数 1 件 ・寄附金額 115 千円	暮らし潤いさがみはら寄附金 (個人からの寄附を除く) ○充当事業指定寄附金 ・寄附件数 51 件 ・寄附金額 18,818 千円 ○新型コロナウイルス感染症対策支援寄附金 ・寄附件数 73 件 ・寄附金額 35,615 千円 ○災害支援寄附金 ・寄附件数 1 件 ・寄附金額 804 千円
	企業版ふるさと納税を通じた寄附 ・寄附件数 3 件 ・寄附金額 2,200 千円	企業版ふるさと納税を通じた寄附 ・寄附件数 1 件 ・寄附金額 100 千円
◆イベント協力、会場等の無償提供等 【アートラボはしもと、相模原市民ギャラリー】 各事業においてイベントの周知や、会場等の無償提供等	相模原市収蔵美術品展への協力 (1 団体) アートラボ事業への協力 (1 法人)	相模原市収蔵美術品展への協力 (6 社 1 団体) -
◆協賛金及び賞の提供 【文化振興課】 法人等から「フォトシティさがみはら」事業に対し、協賛金及びスポンサー賞の提供等	協賛金 (1 社 1 法人、合計 55 千円) スポンサー賞 (4 社 5 法人 9 団体 1 事業所)	協賛金 (4 社 1 法人 2 団体 1 事業所、 合計 1,115 千円) スポンサー賞 (4 社 5 法人 9 団体 1 事業所)

<p>◆里山及び水辺環境保全美化活動への協力 【水みどり環境課】</p> <p>里山や河川敷の美化活動の実施</p>	<p>実施法人等 (3社)</p>	<p>実施法人等 (5社)</p>
<p>◆美化推進事業への協力 【資源循環推進課】</p> <p>市内各所での清掃及び啓発キャンペーンの実施</p>	<p>新型コロナウイルス感染症の影響により中止</p>	<p>新型コロナウイルス感染症の影響により中止</p>
<p>◆循環型社会普及啓発事業への協力 【資源循環推進課】</p> <p>相模原ごみ DE71 (でない) 大作戦への会場提供、食品ロス削減啓発キャンペーンの実施等</p>	<p>フードドライブによる食品提供 (3団体)</p> <hr/> <ul style="list-style-type: none"> ・駅頭、大学等におけるごみの減量化・資源化のキャンペーン ・転入者向け啓発講座 ・食品ロス削減の啓発キャンペーン ・リサイクル施設の見学会、リサイクル促進キャンペーン実施 <p>※新型コロナウイルス感染症の影響により中止</p>	<p>フードドライブによる食品提供 (1団体)</p> <hr/> <ul style="list-style-type: none"> ・駅頭、大学等におけるごみの減量化・資源化のキャンペーン ・転入者向け啓発講座 ・食品ロス削減の啓発キャンペーン ・リサイクル施設の見学会、リサイクル促進キャンペーン実施 <p>※新型コロナウイルス感染症の影響により中止</p>
<p>◆使用済小型家電リサイクル事業への協力 【資源循環推進課】</p> <p>使用済小型家電の排出機会の確保及び回収ボックス設置施設の無償提供</p>	<p>回収ボックスの設置 (2社2法人)</p>	<p>回収ボックスの設置 (2社2法人)</p>
<p>◆包括連携協定 【経営監理課、市民協働推進課】</p> <p>相互連携と協働による活動を推進し、活力ある個性豊かな地域社会の形成と発展及び市民サービスのより一層の向上を図ること等を目的に協定を締結</p>	<p>企業との包括連携協定の締結 (13社) (R4. 3. 31 現在)</p> <hr/> <p>大学との包括連携協定の締結 (12法人) (R4. 3. 31 現在)</p>	<p>企業との包括連携協定の締結 (11社) (R3. 3. 31 現在)</p> <hr/> <p>大学との包括連携協定の締結 (12法人) (R3. 3. 31 現在)</p>

<p>◆防災、災害時における協定 【危機管理課】</p> <p>法人、団体等と、災害時における施設等の使用や応急復旧活動に関する協定を締結</p>	<p>防災、災害時における協定締結 (12社6法人)</p>	<p>防災、災害時における協定締結 (10社6法人3団体)</p>
<p>◆災害時における協定 【生活衛生課】</p> <p>災害時におけるペットの飼養管理に係る物資の提供等について、協定を締結</p>	<p>災害時における協定締結 (1社)</p>	<p>災害時における協定締結 (1社)</p>
<p>◆電気自動車を活用した災害連携協定 【環境政策課】</p> <p>災害等に起因した停電時に、避難所等において電気自動車を用いた電力供給や、大規模太陽光発電所等を活用した電気自動車への充電を行うため協定を締結</p>	<p>相模原市総合防災訓練で連携協定の説明と給電デモを実施 (2社)</p>	<p>電気自動車を活用した災害連携協定締結 (6社)</p>
<p>◆健康経営の普及促進及び健康増進に係る協定 【健康増進課】</p> <p>市内企業の健康経営の普及促進に関する事、市民及び市内企業の従業員の健康増進に関する事項等に関する協定を締結</p>	<p>働く人の健康づくり地域・職域連携事業 (19 構成機関)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・連絡会 (2 回書面会議) ・作業部会 (-) <p>※新型コロナウイルス感染症の影響により中止</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健康づくり懇談会 (1 回) ・中小企業訪問・健康経営支援 (-) <p>※新型コロナウイルス感染症の影響により中止</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各構成機関による連携事業 (11 回) 	<p>働く人の健康づくり地域・職域連携事業 (21 構成機関)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・連絡会 (1 回) ・作業部会 (3 回) <ul style="list-style-type: none"> ・健康づくり懇談会 (1 回) ・中小企業訪問・健康経営支援 (5 社) <ul style="list-style-type: none"> ・各構成機関による連携事業 (7 回)
	<p>健康経営の普及等に係る協定締結 (1 社)</p>	<p>健康経営の普及等に係る協定締結 (1 社)</p>
<p>◆相模原市認知症高齢者・障害者等 SOS ネットワークシステム運営事業に係る協力協定 【地域包括ケア推進課】</p> <p>事前登録された認知症高齢者等の行方がわからなくなった場合に、早期発見、安全確保及び早期保護に努めるための協力協定を締結</p>	<p>相模原市認知症高齢者・障害者等 SOS ネットワークシステム運営事業に係る協力協定締結事業所数 (3 区 66 事業所)</p>	<p>相模原市認知症高齢者・障害者等 SOS ネットワークシステム運営事業に係る協力協定締結事業所数 (3 区 66 事業所)</p>

<p>◆消防局とのコラボレーション商品製作への協力 【消防総務課】</p> <p>消防業務の理解を深めることや関心を高めることを目的に、コラボレーション商品を製作</p>	<p>コラボレーション商品の製作 (1社)</p>	<p>コラボレーション商品の製作 (2社)</p>
<p>◆雑誌スポンサー制度への協賛 【図書館、相模大野図書館、橋本図書館】</p> <p>図書館の雑誌購読料を負担し、雑誌カバー及び棚に広告を掲出する制度への協賛</p>	<p>協賛法人等 (19社6法人11事業所4団体) (R4.3.31現在)</p>	<p>協賛法人等 (16社5法人7事業所3団体) (R3.3.31現在)</p>
<p>◆薬物乱用防止啓発事業への協力 【地域保健課】</p> <p>(公財)相模原市薬剤師会と締結した「薬物乱用防止啓発事業の実施に係る基本協定」に基づく普及啓発事業を実施</p>	<p>ノジマ相模原ライズとコラボレーションしたポスターの作成</p> <hr/> <p>さがみんバッジとポスターを使った薬局での啓発活動</p>	<p>S C相模原とコラボレーションしたポスターの作成</p> <hr/> <p>さがみんバッジとポスターを使った薬局での啓発活動</p>
<p>◆健康づくり支援に係る取組への協力 【健康増進課】</p> <p>職場での健康づくりやワーク・ライフ・バランスの推進に関する取組についての情報提供や、飲食店での健康づくり、健活！チャレンジに関する取組等についての協力</p>	<p>地域・職域連携推進事業(中小企業での健康づくり取組事例の提供) ※新型コロナウイルス感染症の影響により中止</p> <hr/> <p>相模原市健康づくり応援店普及事業(健康づくり応援店への登録) (76店舗)</p> <hr/> <p>健活！チャレンジ事業への協賛 (13社5団体)</p> <hr/> <p>健康増進事業のポスター等掲示、配架</p> <hr/> <p>・熱中症情報交換会の開催 (1社) ・熱中症対策アドバイザー養成講座の実施(1社)</p>	<p>地域・職域連携推進事業(中小企業での健康づくり取組事例の提供) (5社)</p> <hr/> <p>相模原市健康づくり応援店普及事業(健康づくり応援店への登録) (66店舗)</p> <hr/> <p>健活！チャレンジ事業への協賛 (13社4団体)</p> <hr/> <p>健康増進事業のポスター等掲示、配架</p> <hr/> <p>熱中症予防対策啓発音源の作成 (1社)</p>

<p>◆乳がん月間への協力 【健康増進課】</p> <p>乳がん月間における、乳がん予防普及啓発事業への協力</p>	<p>市乳がん検診受診促進のノベルティの作成と提供 (1 団体)</p> <hr/> <p>乳がん月間に合わせたピンクライトアップ事業への協力 (1 団体)</p>	<p>—</p> <hr/> <p>乳がん月間に合わせたピンクライトアップ事業への協力 (1 団体)</p>
<p>◆児童虐待防止啓発事業への協力 【こども家庭課】</p> <p>児童虐待防止推進月間事業への協力</p>	<p>児童虐待防止の啓発に使用するオレンジリボン等の作成 (1 法人 1 団体)</p> <hr/> <p>児童虐待防止の啓発を目的としたライトアップ事業への協力 (1 団体)</p>	<p>児童虐待防止の啓発に使用するオレンジリボン等の作成 (1 法人 1 団体)</p> <hr/> <p>児童虐待防止の啓発を目的としたライトアップ事業への協力 (1 団体)</p>
<p>◆放課後児童健全育成事業への協力 【こども・若者支援課】</p> <p>待機児童対策として、民間企業の会議室や駐車場等の諸施設の活用による児童クラブ開設への協力</p>	<p>会議室及び駐車場の提供 (1 社)</p>	<p>会議室及び駐車場の提供 (1 社)</p>
<p>◆子どもの居場所づくりに向けた取組への協力 【こども・若者支援課】 ㊦</p> <p>子どもの居場所づくりとして、子ども食堂や無料学習支援を行う団体に対して、食材の提供などの活動への協力</p>	<p>子どもの居場所づくり(無料学習支援や子ども食堂等)に関する活動への協力 (12 社)</p> <hr/> <p>子どもの居場所づくり実施団体 (62 団体)</p>	<p>子どもの居場所づくり(無料学習支援や子ども食堂等)に関する活動への協力 (7 社)</p> <hr/> <p>子どもの居場所づくり実施団体 (38 団体)</p>
<p>◆大学生等未来応援事業への協力 【こども・若者支援課】</p> <p>大学生等未来応援事業(食材支援)への協力</p>	<p>食材の無償提供 (15 社)</p>	<p>食材の無償提供 (18 社)</p>
<p>◆地域リハビリテーション活動支援事業 【高齢・障害者支援課】</p> <p>高齢者の介護予防を目的とした体操の実施及び普及啓発への協力(場所無償提供、広報協力)</p>	<p>いきいき百歳体操の実施 (15 回、参加者延べ 255 人)</p> <hr/> <p>普及啓発活動 ※新型コロナウイルス感染症の影響により中止</p>	<p>新型コロナウイルス感染症の影響により中止</p>

<p>◆介護予防普及啓発補完事業 【高齢・障害者支援課】</p> <p>新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、外出を控える高齢者等を対象とした、新しい生活様式を踏まえた体操の考案及び映像の監修</p>	<p>新しい生活様式を踏まえた体操の考案及び映像の監修 (1 法人)</p>	<p>—</p>
<p>◆さがみはらエコ・プロチャレンジの実施 【環境政策課】</p> <p>産官学が連携し、持続可能な社会の形成を担う次世代環境人材を育成するために、市内の小中学生を対象とした環境関連プログラミングコンテストを実施</p>	<p>環境関連プログラミングコンテストの企画・実施 (1 法人)</p>	<p>環境関連プログラミングコンテストの企画・実施 (1 法人)</p>
<p>◆環境保全啓発事業及び地球温暖化対策推進事業 【環境政策課】</p> <p>環境教育の推進を目的とした「さがみはら環境まつり」の開催、環境保全や地球温暖化対策の推進を目的とした活動の実施</p>	<p>さがみはら環境まつりの企画・運営等 ※新型コロナウイルス感染症の影響により中止</p> <hr/> <p>環境保全や地球温暖化対策の推進を目的とした活動の実施 (相模原の環境をよくする会 103 団体、さがみはら地球温暖化対策協議会 55 社 36 団体(個人会員除く))</p> <hr/> <p>環境啓発パネル等の展示、動画放映及び環境啓発関係パンフレット等の配架 (1 社)</p> <hr/> <p>COOLCHOICE 事業の実施に伴う取材協力 (7 社)</p>	<p>さがみはら環境まつりの企画・運営等 ※新型コロナウイルス感染症の影響により中止</p> <hr/> <p>環境保全や地球温暖化対策の推進を目的とした活動の実施 (相模原の環境をよくする会 103 団体、さがみはら地球温暖化対策協議会 49 社 35 団体(個人会員除く))</p> <hr/> <p>環境啓発パネル等の展示、動画放映及び環境啓発関係パンフレット等の配架 (1 社)</p> <hr/> <p>—</p>
<p>◆宅配ボックス普及啓発事業への協力 【環境政策課】</p> <p>令和 2 年度に、新型コロナウイルス感染症の対策として、新しい生活様式「非対面受取」及び宅配ボックスの啓発を実施</p>	<p>事業実施後の配送業者向けアンケート調査協力 (2 社)</p>	<p>啓発チラシの配布・投函 (2 社)</p>

<p>◆収容動物等の不妊去勢手術実施への協力 【生活衛生課】</p> <p>「麻布大学との収容動物等の不妊去勢手術実施に係る覚書」に基づき、市で収容等を行った犬猫の不妊去勢手術を実施</p>	<p>覚書に基づく手術実施 (犬0頭、猫7頭)</p>	<p>覚書に基づく手術実施 (犬1頭、猫3頭)</p>
<p>◆SDGs推進・普及啓発事業への協力 【政策課】</p> <p>食品ロス削減等に向けた連携についての協定の締結や、SDGsの推進及び普及啓発のためのイベント等への協力</p>	<p>食品ロス削減等に向けた連携についての協定の締結 (2社1法人)</p> <p>「SDGs本を読んで未来を絵にするコンクール」への協力 (1団体)</p>	<p>—</p> <p>SDGsについて学ぶためのワークショップへの協力 (1法人)</p>
<p>◆キャリア教育・小中一貫教育推進事業への協力 【学校教育課】</p> <p>学校への講師派遣事業「さがそうみらいプロジェクト サポーターズリスト」へ登録し、市内小中学校で授業を実施</p>	<p>市内小中学校で授業を実施 (4社2法人7団体)</p>	<p>—</p>
<p>◆東京2020オリンピック・パラリンピックに向けた取組 【オリンピック・パラリンピック推進課】</p> <p>東京2020オリンピック自転車ロードレース競技の開催、事前キャンプの受入れに係る協力</p>	<p>自転車ロードレース競技の機運醸成・沿道の盛り上げのための横断幕等掲出 (9団体)</p> <p>自転車ロードレース競技コースサポーターへの協力 (4団体)</p> <p>事前キャンプにおける選手等への特産品等贈呈 (7団体)</p> <p>事前キャンプにおける歓迎セレモニー等の実施 (7団体)</p>	<p>機運醸成のための横断幕掲出 (7団体)</p>






イ 地域社会貢献状況等の評価(大企業者等を含む。)

事業名称【所管課】 事業概要	実績	
	令和3年度	令和2年度
<p>◆ネーミングライツの導入 【アセットマネジメント推進課】</p> <p>・新たな財源の確保及び市民サービスの向上を図るため、公の施設等に対する命名権（ネーミングライツ）の適正な導入を実施</p> <p>・優先交渉権の付与に当たり、選定委員会において提案内容、経営状況、企業理念、希望名称、金額・契約期間、その他市民へのメリット等について審査を行い、決定</p>	<p>導入施設等（R4. 4. 1 現在）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サーティーフォー相模原球場 （市立相模原球場） ・こけ丸の森 （市職員会館敷地内緑地） ・相模女子大学グリーンホール （市文化会館） ・相模原ギオンスタジアム・相模原ギオンフィールド・相模原ギオンスポーツスクエア （相模原麻溝公園競技場・第2競技場・グラウンド） ・相模川ふれあい科学館 アクアリウムさがみはら （市立相模川ふれあい科学館） ・ノジマメガソーラーパーク （さがみはら太陽光発電所） ・LCA国際小学校北の丘センター （市立北市民健康文化センター） ・ウイツヒバリ球場 （淵野辺公園少年野球・ソフトボール場） ・ラクアル／ペアナード オダサガ 歩道橋 （県道 51 号横断歩道橋） ・相模原ギオンアリーナ （市立総合体育館） 	<p>導入施設等（R3. 4. 1 現在）</p> <p>同左</p>

<p>◆評価型競争入札 【契約課】</p> <p>工事の適正な施工の確保を図るとともに、事業者の技術力の向上や社会的貢献への意欲を高めるため評価型競争入札を実施</p>	<p>評価型契約件数 (16件)</p>	<p>評価型契約件数 (18件)</p>
<p>◆工事の競争入札参加資格における主観点数導入 【契約課】</p> <p>工事の適正な施工の確保を図るとともに、事業者の技術力等の向上や社会的貢献への意欲を高めるため、事業者に対する市独自の項目について評価した主観点数を競争入札参加資格の認定において適用</p>	<p>工事の市内登録業者数 (388者) (R4.4.1現在)</p>	<p>工事の市内登録業者数 (362者) (R3.4.1現在)</p>
<p>◆生活困窮者就労訓練事業所の認定 【生活福祉課】</p> <p>生活困窮者に対し、就労の機会を提供する事業所として、生活困窮者自立支援法に基づき認定</p>	<p>認定企業等 (1社)</p>	<p>認定企業等 (3社)</p>
<p>◆がん検診受診促進パートナー制度への登録 【健康増進課】</p> <p>がん検診の受診啓発活動に積極的に取り組む企業等をがん検診受診促進パートナーとして登録し、登録証を交付。また、登録企業と協働してがん検診受診促進に努める。</p>	<p>登録数 (17機関)</p>	<p>登録数 (17機関)</p>
<p>◆保健衛生功労者表彰 【地域保健課】</p> <p>永年にわたり保健衛生事業の推進や献血運動の推進に功労のあった団体・施設を表彰</p>	<p>受賞施設 (2事業所)</p>	<p>受賞施設 (6事業所)</p>
<p>◆技能功労者表彰 【産業・雇用対策課】</p> <p>技能者の地位向上及び技能習得意欲の高揚を図ることを目的に、功労者を表彰</p>	<p>受賞者 44人</p>	<p>受賞者 47人</p>

<p>◆仕事と家庭両立支援推進企業表彰 【産業・雇用対策課】</p> <p>ワーク・ライフ・バランスに配慮した社会環境づくりのため、仕事と家庭の両立支援に取り組む企業等を表彰</p>	<p>受賞企業等 (3社)</p>	<p>受賞企業等 (3社)</p>
<p>◆エコショップ等認定制度 【廃棄物指導課】</p> <p>資源循環型社会の構築に向けた取組を推進するため、ごみの減量化や資源化など、環境に配慮した取組を率先して進めている店舗、事業所、商店街等を認定</p>	<p>認定事業者等総数 ・エコショップ 29 件 ・エコオフィス 54 件 ・エコ商店街 0 件 (R4.3.31 現在)</p>	<p>認定事業者等総数 ・エコショップ 29 件 ・エコオフィス 54 件 ・エコ商店街 0 件 (R3.3.31 現在)</p>
<p>◆優良工事表彰 【技術監理課】</p> <p>市が発注した工事で、模範となる優秀な工事を施工した事業者を表彰</p>	<p>受賞事業者 令和 2 年度完成工事 (32 事業者、33 工事)</p>	<p>受賞事業者 令和元年度完成工事 (31 事業者、32 工事)</p>
<p>◆美化運動推進功労者表彰 【資源循環推進課】</p> <p>地域における美化活動が顕著であった企業等を表彰</p>	<p>受賞企業等 (19 団体)</p>	<p>受賞企業等 (25 団体)</p>
<p>◆さがみはら SDG s アワード 【政策課】</p> <p>SDG s の推進に関する優れた取組があった企業等を表彰</p>	<p>受賞企業等 (2 社 1 団体)</p>	<p>—</p>

(7) 中小企業者相互及び中小企業者と中小企業支援機関等との連携及び協力の促進

事業名称【所管課】 事業概要	実績	
	令和3年度	令和2年度
<p>◆広域連携支援事業 【産業支援課】</p> <p>産業振興に必要な資源が集積する首都圏南西地域の特性を最大限に活用し、行政区域や団体の枠を越えた連携を実施</p>	<p>今後の事業の方向性を検討するため、企業等を訪問し、打ち合わせ会議を実施 (4社、3団体)</p>	<p>フォーラム (1回、参加者延べ130人)</p> <hr/> <p>テーマ別分科会の開催 ・IoT研究会 (5回、参加者延べ34人)</p>
	【決算額】 0千円	【決算額】 5,950千円
<p>◆中小企業研究開発支援事業 (研究開発補助金) 【産業支援課】</p> <p>市内中小企業者等の技術力強化や新分野進出を促進するため、新製品・新技術に関する研究開発経費の一部を助成</p>	<p>中小企業研究開発補助 ・一般型 (4件) ・新型コロナウイルス関連型 (2件)</p>	<p>中小企業研究開発補助 ・一般型 (4件) ・新型コロナウイルス関連型 (9件)</p>
	【決算額】 9,161千円	【決算額】 27,666千円
<p>◆中小企業研究開発支援事業 (ロボット産業活性化事業など) 【産業支援課】</p> <p>市内ロボット産業の活性化や地域企業のロボットの活用促進を図るため、ロボット技術の高度化や販路開拓、ロボット導入等を支援</p>	<p>・ロボットビジネス協議会の運営 ・ロボット導入支援センターの運営</p>	<p>・ロボットビジネス協議会の運営 ・ロボット導入支援センターの運営</p>
	<p>展示会への出展 (現地開催1回、出展社数6社) (オンライン1回)</p>	<p>展示会への出展 (11社)</p>
	<p>ロボットSier養成講座の開催 (全9回、参加者11名)</p>	<p>ロボットSier養成講座の開催 (全10回、参加者9名)</p>
	<p>産業用ロボット導入補助 (3件)</p>	<p>産業用ロボット導入補助 (8件)</p>
	【決算額】 40,530千円	【決算額】 127,541千円
<p>◆さがみはら経済懇談会 【地域経済政策課】</p> <p>経済情勢に対応した産業支援体制を構築するため、市内に立地する企業等との意見交換会を実施</p>	<p>新型コロナウイルス感染症の影響により中止</p>	<p>新型コロナウイルス感染症の影響により中止</p>
	【決算額】 0千円	【決算額】 0千円

<p>◆産業支援機関合同会議 【産業支援課】</p> <p>行政と中小企業支援機関の情報共有及び連携のため、定期的に会議を開催</p>	<p>新型コロナウイルス感染症の影響により中止</p>	<p>新型コロナウイルス感染症の影響により中止</p>
	<p>【決算額】 0千円</p>	<p>【決算額】 0千円</p>
<p>◆市内大手企業等との情報交換会 【産業支援課】</p> <p>市内大手企業等と行政・支援機関との連携のため、定期的に会議を開催</p>	<p>情報交換会の開催 (1回・書面) <参加機関> ・市内大手企業等 36社 ・金融機関 5行</p>	<p>情報交換会の開催 (1回・書面) <参加機関> ・市内大手企業等 25社 ・金融機関 2行</p>
	<p>【決算額】 0千円</p>	<p>【決算額】 0千円</p>

(8) 中小企業者との協働による地域活性化に向けた施策の推進

<p>事業名称【所管課】 事業概要</p>	実績	
	令和3年度	令和2年度
<p>◆ネーミングライツの導入 【アセットマネジメント推進課】 一部 国</p> <p>新たな財源の確保及び市民サービスの向上を図るため、公の施設等に対する命名権(ネーミングライツ)の導入を実施</p>	<p>契約中 (7社3法人1団体)</p>	<p>契約中 (7社3法人1団体)</p>
	<p>【決算額】 29,127千円</p>	<p>【決算額】 30,203千円</p>
<p>◆コミュニティビジネス推進事業 【産業支援課】 委 国</p> <p>市民が主体となり、地域が抱える課題等から展開される事業について、地域コミュニティの再生や地域経済の活性化を図るための支援を実施</p>	<p>相談会の開催 (12回、相談件数延べ69件)</p>	<p>相談会の開催 (12回、相談件数延べ60件)</p>
	<p>地域プロデューサー養成講座入門編の開催 (1回、参加者23人)</p>	<p>地域プロデューサー養成講座入門編の開催 (1回、参加者24人)</p>
	<p>地域プロデューサー養成講座の開催 (6回、参加者18人)</p>	<p>地域プロデューサー養成講座の開催 (6回、参加者9人)</p>
	<p>地域プロデューサー情報交換会 (1回、参加者19人)</p>	<p>地域プロデューサー情報交換会 (1回、参加者17人)</p>
	<p>【決算額】 880千円</p>	<p>【決算額】 1,100千円</p>

<p>◆中心市街地活性化事業 【産業・雇用対策課】</p> <p>中心市街地の活性化を図るため、橋本駅、相模原駅及び相模大野駅周辺地区の環境を整備した。</p>	橋本駅周辺イルミネーション事業	橋本駅周辺イルミネーション事業
	相模大野パブリックインフォメーション運営事業	相模大野パブリックインフォメーション運営事業
	西門買物公園道路維持管理	西門買物公園道路維持管理
	相模原イルミネーション事業	相模原イルミネーション事業
	【決算額】 2,433 千円	【決算額】 3,316 千円
<p>◆商店街環境整備事業 【産業支援課、各区役所地域振興課】</p> <p>商店街の環境整備を図るため、商店街団体が行う共同駐車場や街路灯の維持管理事業のほか、公衆浴場の施設整備費等に対して助成</p>	共同駐車場整備維持事業補助 (2 団体)	共同駐車場整備維持事業補助 (2 団体)
	街路灯電気料補助 (31 団体)	街路灯電気料補助 (34 団体)
	街路灯修繕費補助 (4 団体)	街路灯修繕費補助 (1 団体)
	街路灯撤去費補助 (4 団体)	街路灯撤去費補助 (3 団体)
	自動車駐車場利用券共同購入事業補助 (6 団体)	自動車駐車場利用券共同購入事業補助 (6 団体)
	施設整備事業補助 (-)	施設整備事業補助 (1 団体)
	施設修繕事業補助 (1 団体)	施設修繕事業補助 (1 団体)
	公衆浴場設備整備費補助 (-)	公衆浴場設備整備費補助 (3 団体)
	まちなみ整備事業補助 (1 団体)	まちなみ整備事業補助 (3 団体)
【決算額】 17,107 千円	【決算額】 20,486 千円	
<p>◆商店街にぎわいづくり支援事業 【各区役所地域振興課】</p> <p>商店街の活性化を図るため、商店街団体等が実施する情報発信事業やイベント事業等に対して助成</p>	情報発信事業補助 (1 団体)	情報発信事業補助 (2 団体)
	ステップアップ事業補助 (2 団体)	ステップアップ事業補助 (1 団体)
	イベント事業補助 (12 団体)	イベント事業補助 (7 団体)
	【決算額】 981 千円	【決算額】 1,026 千円
<p>◆アドバイザー派遣事業 【各区役所地域振興課】</p> <p>商店街の活性化を図るため、商店街団体等へ専門的な知識を有するアドバイザーを派遣</p>	アドバイザー派遣 (派遣先 5 団体)	アドバイザー派遣 (派遣先 4 団体)
	【決算額】 510 千円	【決算額】 570 千円

2 令和3年度中小企業支援機関の取組状況

条例第5条に掲げる中小企業支援機関の取組状況を報告する（29ページ参照）

支援機関	取組内容及び状況		
	経営改善	経営向上	行政との連携
相模原商工会議所	各種講習会の開催、金融幹旋、専門家による相談事業等の実施 (参加者延べ1,244人)	小規模事業者持続化補助金等申請支援、経営革新計画等相談・指導、ビジネス交流会各種セミナーの開催 (参加者延べ5,182人)	ロボット産業活性化事業、中小製造業技術者育成支援事業、創業人材育成事業、就職支援事業、商店街活性化事業、支援機関担当者会議での情報共有等 (参加者延べ6,531人)
城山商工会	・税務セミナーや金融相談会の開催等の実施 (参加者延べ327人) ・月次支援金・飲食店協力金申請支援等実施	・事業計画策定支援、経営状況分析や販路開拓等企業診断の実施(参加者延べ76社155回) ・小規模事業者持続化補助金及び各種支援制度申請支援 (延べ45事業者)	コロナ禍での市による事業者支援策(事業継続応援補助金・39キャンペーン・等)の周知や申請支援及び情報共有等
津久井商工会	・税務指導会、経営総合相談会、その他講習会 (参加者延べ452人) ・専門家派遣事業等の実施 (参加者延べ13人)	・各種支援制度、補助金申請支援等(延べ551名) ・経営計画書策定支援 (延べ11事業者)	・地域活性化のための各種事業への参加 ・コロナ禍における中小企業施策支援の情報提供・活用等
相模湖商工会	・税務個別指導会や消費増税対策セミナー等の開催 (参加者延べ76人) ・巡回窓口相談指導、専門家派遣による指導等	・小規模事業者持続化補助金申請支援、コロナ関連給付金申請支援等(延べ54件) ・経営分析や経営計画策定支援 (延べ8事業者)	地域活性化のための各種事業への参加
藤野商工会	各種講習会・研修会の開催、金融幹旋や経営安定特別相談事業、専門家派遣事業の実施 (参加者延べ312人)	・小規模事業者持続化補助金、一時支援金、月次支援金、事業復活支援金等の申請支援 (延べ110事業者) ・観光物産展や商談会への参加 (延べ5事業者)	相模原フィルムコミッションつくい事務局事業等地域活性化のための各種事業への参加、コロナ禍による市の支援策等の情報共有等
(公財)相模原市産業振興財団	創業・起業に関する相談・セミナーの開催、産学連携推進事業、中小企業工業団体活動促進事業の実施(延べ257社)	専門家派遣や職員による経営・販路開拓支援、国内・海外見本市出展助成事業、合同商談会の企画・運営による販路開拓支援(延べ413社)	面談や専門家派遣によるものづくり企業支援、創業やコミュニティビジネスに関するセミナー等の開催、支援機関担当者会議での情報共有等
(株)さがみはら産業創造センター	経営サポート事業(入居者支援、DESK10、地域企業支援、海外展開支援)の実施、表面技術研究所による技術相談・研究支援等(延べ837件)	経営関連セミナー(HINTセミナー、経営者セミナー、経営塾、職場リーダー養成塾、組織マネジメント力強化セミナー)の開催(参加者延べ377人)	産業用ロボット導入支援事業、DX化促進支援事業、地域密着型人材採用サービス(サガツクナビ)事業、産業支援担当者会議での情報共有等

<参考>

相模原市がんばる中小企業を応援する条例（平成25年相模原市条例第44号）

近年の経済活動のグローバル化とそれに伴う企業間競争の激化、社会構造を変える急速な少子高齢化の進行や人口減少時代の到来を受け、中小企業を取り巻く環境は大きく変化してきており、その活力の低下も懸念されるところです。

本市は、昭和29年の市制施行以来、高度経済成長を背景に多様な業種で新進気鋭の意欲的な人々が、技術を競い合いながらも助け合い、事業活動を展開し、成長・発展してきた都市です。首都圏南西部における広域的な交流拠点都市として、市内経済の持続可能な発展のためには、中小企業の産業活動を支援することが不可欠であるという基本的な考え方に立ち、中小企業の振興に関する施策を本市市政の重要課題として位置付け、相模原市をより豊かで住みやすいまちとするため、ここに、この条例を制定します。

（目的）

第1条 この条例は、中小企業が本市の経済において果たす役割の重要性に鑑み、中小企業の振興の基本となる事項を定めることにより、中小企業の振興に関する施策を総合的に推進し、もって市内経済の発展及び市民生活の向上に寄与することを目的とする。

（定義）

第2条 この条例において、次の各号に掲げる用語の意義は、当該各号に定めるところによる。

- （1） 中小企業者 中小企業基本法（昭和38年法律第154号）第2条第1項各号のいずれかに該当する者であって、市内に主たる事務所又は事業所を有するものをいう。
- （2） 中小企業支援機関 相模原市産業振興財団、商工会議所、商工会その他の中小企業の振興に関する団体及び地域経済の振興に関する活動を行う団体等をいう。
- （3） 大企業者 中小企業者以外の事業者で、市内に事務所又は事業所を有するものをいう。
- （4） 大学等 学校教育法（昭和22年法律第26号）第1条に規定する大学及び高等専門学校、国立大学法人法（平成15年法律第112号）第2条第4項に規定する大学共同利用機関その他の研究開発機関をいう。

（市の責務）

第3条 市は、この条例の趣旨にのっとり、中小企業の振興に関する施策を総合的に策定し、及び実施しなければならない。

2 市は、前項の施策の策定及び実施に当たっては、国、関係地方公共団体、中小企業者、中小

企業支援機関、大企業者、大学等及び市民と協力して、効果的に実施するよう努めるものとする。

(中小企業者の取組)

第4条 中小企業者は、経営の革新(中小企業基本法第2条第2項に規定する経営の革新をいう。以下同じ。)、経営基盤の強化及び経済的社会的環境の変化への即応のために、自主的な取組を行うよう努めるものとする。

2 中小企業者は、市が実施する中小企業の振興に関する施策に協力するよう努めるものとする。

3 中小企業者は、従業員が健康で働きやすい職場環境づくり及び福利厚生の実施に努めるものとする。

4 中小企業者は、地域社会と調和を図り、緊急の災害への対応を始めとして、暮らしやすい地域社会の実現に貢献するよう努めるものとする。

(中小企業支援機関の取組)

第5条 中小企業支援機関は、中小企業者の経営の改善及び向上のための支援に積極的に取り組むとともに、市が実施する中小企業の振興に関する施策に市と連携して取り組むよう努めるものとする。

(大企業者の役割)

第6条 大企業者は、中小企業の振興が市内経済の発展において果たす役割の重要性を理解し、市が実施する中小企業の振興に関する施策に協力するよう努めるものとする。

(市民の理解と協力)

第7条 市民は、中小企業の振興が市内経済の発展及び市民生活の向上において果たす役割の重要性を理解し、中小企業者の健全な発展に協力するよう努めるものとする。

(施策の基本方針)

第8条 市は、中小企業の振興に関する施策の策定及び実施に当たっては、この条例の趣旨にのっとり、次に掲げる事項を基本として行うものとする。

- (1) 中小企業者の経営の革新及び創業を促進するための施策を推進すること。
- (2) 中小企業者の製品の販路拡大及び新技術等を利用した事業活動の促進を図ること。
- (3) 市が行う工事の発注、物品及び役務の調達等に当たっては、予算の適正な執行並びに透明かつ公正な競争及び契約の適正な履行の確保に留意しつつ、発注、調達等の対象を適切に分離し、又は分割すること等により、中小企業者の受注の機会の増大に努めること。

- (4) 中小企業者の事業活動に必要な人材の育成及び確保並びに資金供給の円滑化を図ることにより、中小企業者の経営基盤の強化を促進すること。
- (5) 地方自治法（昭和22年法律第67号）第244条の2第3項に規定する指定管理者の指定に当たっては、予算の適正な執行並びに透明かつ公正な選定手続及び当該公の施設の効果的な管理の確保に留意しつつ、中小企業者の参入機会の増大に努めること。
- (6) 中小企業者の経営の革新のための自主的な取組、市の施策への協力、地域社会への貢献の状況等を適切に評価し、積極的な支援に努めること。
- (7) 中小企業者相互及び中小企業者と中小企業支援機関、大企業者、大学等との連携及び協力を促進するための施策を推進すること。
- (8) 中小企業の振興に対する市民の理解を深めるとともに、中小企業の振興が地域のにぎわいづくりや地域社会の発展において果たす役割の重要性を認識し、中小企業者と協働し、その活性化に向けた施策を推進すること。
- (9) 前各号に掲げるもののほか、中小企業の振興のために必要な施策を推進すること。

2 市は、前項の中小企業の振興に関する施策を講ずるに当たっては、小規模企業者（中小企業者のうち、おおむね常時使用する従業員の数が20人（商業又はサービス業に属する事業を主たる事業として営む者については、5人）以下の事業者をいう。）に対して、経営の発達及び改善に努めるなど、必要な配慮を行うものとする。

（財政上の措置）

第9条 市は、この条例の目的を達成するため、必要な財政上の措置を講ずるものとする。

（実施状況の検証及び公表）

第10条 市長は、毎年度、中小企業の振興に関する施策の実施状況について、検証を行うとともに、インターネットの利用その他の方法により公表するものとする。

（委任）

第11条 この条例の施行について必要な事項は、市長が別に定める。

附 則

（施行期日）

この条例は、平成26年4月1日から施行する。